

人権啓発 コーナー

インターネットと同和問題

内閣府の「人権擁護に関する世論調査(2017年)」によると、関心の高い人権課題として「インターネットによる人権侵害」は「障害者」に次いで2番目に高く、前回調査(12年)に比べ割合も増加(36%→43・2%)しています。

インターネットの匿名性を悪用した人権侵害につながる行為の一つに、同和問題に関して差別を助長するような内容についての情報拡散が挙げられます。例えば、被差別部落の地域を特定できるような情報を流したり、部落出身者の個人情報や無断で公開したりするケースがありますが、これらの行為は他人の人格や尊厳を傷つけるものであり、決して許されません。

同和問題は、歴史的過程で形づくられた身分差別により、国民の一部の人々が長い間、経済的、社会的、文化的に低位の状態を強いられ、今もなお日常生活の上でいられない差別を受けるなど、我が国固有の人権問題です。

市では、市民一人一人の人権が尊重された心豊かな地域社会の実現を目指して、市民一人一人が同和問題に対する正しい理解を深め、主体的に取り組むことができるよう、人権尊重の視点に立った教育・啓発活動の推進に努めています。

同和問題を正しく理解し、一人一人の人権が尊重される明るい社会の実現を目指しましょう。



人権研修のお問い合わせ
 閩人権課 ☎(29)5080

愛宕山ふくろう公園 オープン!

3月27日にオープンした愛宕山ふくろう公園について紹介



放映：7月26日(月)
 ～8月1日(日)

広報番組

CATV「アイ・キャン」11ch

岩国市政番組 かけはし Kake-hash

うそ電話詐欺にご用心!

うそ電話詐欺被害に遭わないための対策や心構えについて紹介



年金支給日に実施したうそ電話詐欺撲滅キャンペーンの様子

放映：8月9日(休)
 ～15日(日)

※放送時間は、EPG(リモコンの番組表ボタンで操作)で確認してください
 ※番組編成の都合により、急きょ放送日時や内容が変更になる場合があります

過去の市政番組は、市ホームページから
 見ることができます

